

ISO-WG(パリ)の結果報告

1. 日程・場所

開催期間:2018年5月23日～25日

開催場所:フランス・パリ

2. 参加者

日本国参加者: 環境省 多田、産業環境管理協会 大野

参加者国: カナダ(コンビナー)、フランス(事務局)、ポーランド、デンマーク、韓国、日本

3. 議題

ISO 14034 規格に基づく Technical Report (TR)を作成することとなり、前回 WG の議論を反映した TR3 案が事前に配布され、メンバーよりこれに対するコメントが事前に提出された。会議では、このコメントを逐次議論し、TR3 を修正し、今後の作業を整理した。

4. 議事概要

4.1 TR 案の検討

①ISO14034 における要求事項以外の要求事項が書かれていた場合、または、TR 内で重複する記述がある場合、適宜、修正・削除の要求を行い、基本的に受け入れられた。

②Annex の整理については、環境技術実証の手順に対応した構成に変更することとなった。また、Annex の内容全てを精査する時間がなかったため、担当者を決め、それぞれの担当者が、ドラフトを修正することになった。

4.2 今後の検討

今後のスケジュールについて、2018 年度末までに TR 発行を目指すことを勘案し、以下のスケジュールとした。なお、今回の会議は日本が招聘することとし、10/30(火)～11/1(木)の 3 日間東京で開催することとなった。また、会議終了後の翌日 11/2(金)の午前中に実証機関や認定機関等を集めてワークショップを開催することについてメンバーより合意を得た。

次回の東京会合までのスケジュールは以下となった。

6月15日 再ドラフト提出締め切り(ANNEX 部分)

7月6日 事務局より TR 案送付(3週間程度の意見照会)

8月3日 事務局より TR 案修正版送付

8月6日 WEB 会議

10月30日～11月2日 次回 WG、ETV ワークショップ(場所はいずれも東京)

以上